



COCO

Community & Cooperative

No.54

2021年8月30日
発行所 / COCO湘南
〒252-0804 藤沢市湘南台 7-32-2
Tel:0466-46-4976
Fax:0466-42-5767
発行者 / 小川泰子

COCO湘南のHP

www.cocoshonan.org/



第23回 NPO法人COCO湘南総会報告

5月30日にCOCO湘南台において、第23回通常総会を開催しました。新型コロナウイルス感染対策を講じる中、正会員58人中、本人出席17人、委任状による出席23人、計40人の出席のもと、真摯なる討議が行われました。全ての議案において、賛成多数となり、可決承認されました。

今回の総会では大江守之理事長、増本敏子副理事長、河野良夫監事が辞任され、新しい役員として理事3人、監事1人が加わり、6人体制の理事会となりました。また、新理事長には、社会福祉法人いきいき福祉会理事長 小川泰子氏が選出されました。

総会の最後に、大江守之理事長、増本敏子副理事長に感謝の意を表して花束と感謝状の贈呈を行いました。



この時代の 「住まい・住まい方」に想いをのせて

理事長 小川泰子



初めまして

2021年5月30日、NPO法人COCO湘南の第23回通常総会において理事長に就任いたしました小川泰子です。今回の総会では、私はじめ3名の新理事の選任、監事も新人となりました。私以外は40代前後の新役員、再任の理事で、過去・現在・未来をつなぐ仕事に力を合わせ、入居者のみなさん、そして地域とともに“グループリビングの未来を拓く”ことを目指します。そして、なにより会員のみなさんのさらなる参加が重要にもなります。どうぞよろしく願いいたします。

今という時代の「新しい生活」を考える

さて、1999年に開設したCOCO湘南台を発祥とする高齢者グループリビングは、公益財団法人JKAの公益事業振興補助事業で2005年度から2011年度の終了までに全国に16か所が誕生し、それ以外にもCOCO湘南台の新しい住まい方の提案と実践に感銘を受けた人たちによってつくられており、現在も緩やかに広がりつつあると理解しています。

一方、2000年4月から施行した介護保険制度は20年が経ち、制度改正が定期的に繰り返され、今や本来のこの制度の理念は何だったのかと、介護保険制度創設の段階か厚労省の会議等に微力ながらかかわってきたものとして複雑な思いです。

そうした中、私がこだわってきたのは「住まい・住まい方」と「生き方・死に方」です。ずっとこのことをテーマに30年近く社会福祉にかかわってきました。

特に、ここ10年は「すべての世代の生活」の問題として取り組んできました。

そして、今年この「COCO湘南」に関わることとなり、この出会いの“再会”に心より感謝し、ワクワクしています。“再会”とは、グループリビング創設時から西條節子さんとはお付き合いがあり、その後もずっと多面的にご指導いただき現在に至っているからです。

そして、今改めてグループリビングの魅力を感じています。

「21世紀型の住まい・住まい方」のグループリビングへ

グループリビングが高齢者型から若者型、あるいはシングルマザー・ファミリー型と多様なグループリビングが登場する時代になっています。企業が打ち出したグループリビング、「COCO湘南台」をモデルにはじまった市民事業型グループリビング、それぞれにバージョンアップし、多様化し続けています。

コロナ時代の「新しい生活」、気候変動・自然災害の時代の「住まい・住まい方」、なにより人口減少時代の少子・高齢社会、これらは地球規模の21世紀共通テーマです。

NPO法人COCO湘南も紆余曲折の22年をバネにして、「入居者本位の自立した暮らし方」の原点を忘れず、入居者一人ひとりと共に、個性の豊かさを「住まい方文化」に変え、次代につなぎたいと思います。

2020年度事業報告

1 会員数 (3月31日現在)

	正会員		賛助会員	
	個人	団体	個人	団体
2019年度	48	4	33	5
2020年度	51	7	45	4

2 グループリビング入居状況

1) 生活者の状況 (3月31日現在) *COCOたかくら 2020.12.22閉鎖

	湘南台	たかくら*	合計
2019年度	7	5	12
2020年度	8	—	8
退去	4	1 (転居 4)	5
入居	5	—	5

平均年齢 82.9 歳 最高年齢 89 歳

2) 居住者ミーティングの開催

居住者による生活上の問題や行事についての話し合いの場として各グループリビングにおいて毎月定例で開催しました。

3) 地域交流事業の開催

新型コロナウイルス感染予防のため、サロンコンサート等の地域交流事業の開催は困難でした。

3 理事会の開催

事業計画及び収支予算の執行に関する事項、日常業務に関する事項等法人運営に係る事項について以下のとおり理事会を計 14 回開催し、審議しました。

5月25日第99回理事会

1. 第22回通常総会議案について

6月12日第100回理事会

1. 今後の運営について
(たかくらの湘南台への統合、賃貸借契約への移行等)

6月29日第101回理事会

1. 新入居契約及び家賃等について
2. 湘南台統合後の収支バランスについて

8月4日第102回理事会

1. COCO たかくら建物売却の交渉条件について

9月4日第103回理事会

1. COCO たかくら建物売却について
2. COCO 湘南台リフォームについて

10月1日第104回理事会

1. COCO たかくら建物売却について

10月27日第105回理事会

1. COCO たかくら建物売却金額について
2. COCO 湘南台統合後の賃貸借契約及び入居預り金の精算について

11月13日第106回理事会

1. COCO たかくら建物売却について
2. COCO 湘南台リフォーム工事について
3. COCO 湘南台統合後の賃貸借契約について
4. COCO 湘南台統合後のスタッフ勤務体制について

11月26日第107回理事会

1. COCO 湘南台統合後のスタッフ勤務体制について
2. 食事サポートについて
3. 共益費の扱いについて
4. 「高齢者通いの場」事業について

12月11日第108回理事会

1. COCO たかくらの閉鎖と明渡しについて
2. 居住者月負担額の変更について
3. COCO 湘南台統合後のスタッフ勤務体制について
4. 食事サポートについて

12月25日第109回理事会

1. COCO たかくら建物売買契約及び今後のスケジュールについて
2. COCO 湘南台統合後のスタッフ勤務体制について
3. ライフサポーターの役割について

1月12日第110回理事会

1. 新型コロナウイルス感染予防対策について
2. ライフサポーターの役割について

2月9日第111回理事会

1. 統合後の収支予算について
2. 緊急通報装置について

3月26日第112回理事会

1. 次期体制に向けた準備事項と作業方針について
2. 2021年度暫定予算について
3. 共用部分の活用について

4 ライフサポーター会議の開催

湘南台統合後のライフサポーターの業務内容の点検と勤務体制の見直し、緊急時の対応確認のため、1/25と3/15にライフサポーター会議を開催しました。

5 情報発信

1) 会報の発行

年2回発行(8月、2月)・毎号500部印刷

配布先: 正会員、賛助会員、各市民センター、
行政機関、関係団体等

内容: 2020年8月No.52 第22回通常総会の報告特集
2021年2月No.53 COCO たかくらの閉鎖とCOCO
湘南台への統合

2) ホームページによる発信

グループリビングの暮らしの紹介とともに法人組織や活動に関する最新情報を提供しました。

6 COCO湘南見学会

グループリビング(以下、「GL」に略)の理解を深めてもらう目的でGLに興味がある方、将来の住まいの選択肢として知りたい方、設立を目指している方等を対象に例年見学会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染予防のため開催できませんでした。

7 学生等の研修の受け入れ

次世代を担う若者たちに「自立と共生」の暮らしを学んでもらう機会となるようCOCO湘南の講師による研修を例年COCO湘南台で開催していましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、藤沢市立看護専門学校に講師が向向き、グループリビングの紹介と講義を行いました。

9月2日	藤沢市立看護専門学校3年生50名 講師：土井原理事
------	------------------------------

8 取材・調査協力

例年、出版社、新聞社、テレビ局等各種メディアの取材を受け入れ、GLの普及啓発を図っていましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、協力できませんでした。

役員の新任と選出

この度、大江守之理事長、増本敏子副理事長、及び、河野良夫監事から一身上の都合による辞任届(2021年5月14日付)が提出されたことを受け、定款第15条に基づき、新たな役員が推薦されました。役員は総会で選出され、役職は、役員による互選で決定いたしました。

理事長	小川 泰子 新任 社会福祉法人 いきいき福祉会 理事長 神奈川大学非常勤講師
副理事長	土井原 奈津江 継続 慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員・ スポーツ医学研究センター 研究員
常務理事	中野 満 継続 元藤沢市職員
理事	江野 隆介 継続 元知的障がい者施設施設長
理事	菅原 健介 新任 (株)ぐるんどびー代表 理学療法士
理事	伊藤 彰浩 新任 (株)MEDI-TRAIN 代表 理学療法士
監事	野田 周吾 新任 (株)湘南ビジネスマネジメント代表取締役

～NPO会員の募集～きっと人それぞれに出来る大切な一歩があるはず！

COCO湘南の活動にいろいろなかたちでのご参加とご支援をお待ちしています。

●会員になってくださる方

正会員：個人入会金 ¥5,000 (年会費1口 ¥5,000)
団体入会金 ¥10,000 (年会費1口 ¥10,000)

賛助会員：個人年会費 ¥2,000 (入会金不用)
団体年会費 ¥5,000 (入会金不用)

●ご寄付くださる方

COCO湘南の活動の費用など、資金面等で
応援してくださる方

- ★特典 ①会報の送付
②サロンコンサートなど行事の案内
③ゲストルームの利用



NPO法人COCO湘南の概要

活動の目的 ▶ COCO湘南は、高齢者のためのバリアフリー・グループリビングや高齢者地域活動センターの運営とその関連事業を通じて、高齢者の健康的で文化的な生活を支援し、明るい地域社会づくりに貢献することを目的とします。

活動の種類 ▶ COCO湘南は、目的を達成するために、①福祉の増進を図る活動 ②社会教育の推進を図る活動 ③まちづくりの推進を図る活動等を行います。

事業の種類 ▶ COCO湘南は、①高齢者バリアフリー・グループリビングを開設し、運営する事業
②高齢者への家事援助、介助並びに介護サービスの事業 ③高齢者のための生涯学習、
リクリエーションの事業 ④高齢者の地域連帯を促進し、「自立と共生」を支援する事業を行います。

事務局 ▶ 住所：藤沢市湘南台 7-32-2 中野 満 電話：0466-46-4976 Fax：0466-42-5767
メール：coco-shonan@jcom.home.ne.jp HP アドレス：<http://www.cocoshonan.org/>



副理事長
土井原奈津江

少子高齢化の進展、公的支援の縮小、地域のつながりの低下が進む中で、地域資源を活用しながら、自由に、自分らしく、地域の一員として暮らすことができるグループリビングは意義があると考えています。グループリビングの特徴を維持しながら、安心して暮らし続ける選択肢を広げ、地域とのつながりを深め、安定した運営ができるように、居住者の意見に耳を傾けながら、新しいメンバーと協力しながら取り組んでいきたいと思っています。



常務理事
中野 満

私は2012年度から事務局兼務で理事を務めさせていただいています。
昨年COCO湘南は財政再建のためCOCOたかくらの売却とCOCO湘南台への統合という大きな波を乗切ることができました。全国のグループリビングのモデルとなったCOCO湘南台をこれからも「自立と共生」の高齢者の住まいとして存続できるよう新役員とともに諸課題に取り組み、円滑な事業運営を図っていきたくと思っています。



理事
江野隆介

介護保険等高齢者福祉の制度が未成熟の22年前。世の高齢者に、こんな住み方があるのよと産声を上げた「グループリビング」。時代は変わり、介護保険あり、様々なタイプのホームあり、施設も対応は様々、等々制度も実態も急激に様変わりする中、少々翻弄される面も無きにしもありと反省しつつ、でも「グループリビング」、個を大切に生活スタイル、老後の生活これでどうと、新たな気持ちでアピールが出来ればと思っています。



理事
菅原健介

このたび、理事に就任いたしました菅原健介と申します。鎌倉で生まれ、中学高校を北欧のデンマークで育ちました。東日本大震災では日本最大規模の看護ボランティア団体『キャンナス』の現地責任者として活動。人と人がつながりや『困った時に助け合える社会』の必要性を感じました。2015年より湘南大庭地区で福祉事業を運営。デンマークでは福祉は『お世話になる』ものではなく、国民全員が『参加する』ものです。グループリビングのあり方は、そんなデンマークにも通じるものがあり、日本が誇る暮らし方だと感じております。若輩者ではございますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



理事
伊藤彰浩

このたび理事に就任致しました伊藤彰浩と申します。私は福岡県出身、辻堂在住で、現在はスポーツトレーナー、理学療法士として「健康づくりをサポートする仕事」をしています。入居者の皆さまが健康的で元氣な暮らしができるように、精一杯努める所存ですので、宜しくお願ひ致します。



理事
野田周吾

この度、監事に就任することになりました野田周吾（のだしゅうご）と申します。
先日、総会に参加させていただき、COCO湘南台の素敵な雰囲気を拝見いたしました。このグループリビングでの暮らしがいつまでも続くように、監事として事業運営の状況等をしっかりと監査（気付いたことがあれば進言）し、住まわれている皆さま並びに会員の皆さまにその結果をご報告するよういたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

熊坂兌子さんの彫刻作品がCOCO湘南台の庭に



5月に居住者 熊坂兌子さんより彫刻作品5点がNPO法人COCO湘南に寄贈され、COCO湘南台の庭に設置されました。あたたかみのある作品に心が癒されます。熊坂さんはニューヨークやイタリアなど世界で活躍されていた彫刻家で、日本では、JR藤沢駅北口公園広場や藤沢市市民会館などの公共の場に作品が展示されています。熊坂さんは現在、鎌倉の自宅とCOCO湘南台を行き来しながら創作活動を継続されており、今年3月には鎌倉のギャラリーで個展が開かれるなど活躍されています。ぜひ、熊坂さんの作品をみにCOCO湘南台にいらしてください。



趣味の教室開催のお知らせ

7月12日から、COCO湘南台アトリエで趣味の教室がはじまりました。居住者の熊坂兌子さん、熊沢淑子さんが共同で行われる「糸の会くまくま」をはじめ、編み物・洋裁、フラダンス、俳句、手芸など様々な教室があります。興味のある方はCOCO湘南台までお問い合わせください。



高 齢 者 グ ル ー プ リ ビ ン グ 普 及 活 動 2021年3月～7月

3月1日～新型コロナウイルス感染防止のため一般の見学等中止中。

編集後記

先日、みかんハウスというシェアハウスを運営されている上智大学の川西先生のお話をお聞きする機会がありました。先生によれば「シェアハウス」はひとり暮らしや家族のみの暮らしと比較して、面倒なことも多いが、「面倒だけど大事」で「その価値は運動に近い」、つまり運動も面倒だけど大事、というのと同じで、人とのつながりも大事なのだけど、なくなってしまうと寂しく、孤独感を感じ、そのことが最も健康に悪い影響をあたえるという意味だそうです。みかんハウスでは、つながりづくりのために、北欧のシェア住居で入居者をお願いしている4か条をアレンジし、①寛容さ ②ユーモア ③話を聞く力 ④交流したい気持ち として、運営の参考にしているそうです。グループリビングでも参考になりそうです。(な)

編集者*小川泰子
熊澤淑子
青木静恵
土井原奈津江